



ねりま未来プロジェクト「としまえん」の今後!!

自民党
練馬区議会議員

田中ひでかつ



常任委員会 文教児童青少年委員会 副委員長
特別委員会 議会運営委員会 委員
 災害対策等特別委員会 委員
各種委員会 財産価格審議会 (土地評価審議会兼務)
 土地開発公社評議員会

ご相談は… 田中ひでかつ 事務所
 〒179-0075 練馬区高松 1-9-7
 Tel : 03-3999-0792

平成二十五年 第二回練馬区議会定例会 予算特別委員会 質問に立ちました!

(要略)

問
 練馬区が、「ねりま未来プロジェクト」推進構想として、遊園地エリアのリニューアルを考えていた「としまえん」を東京都が練馬城址公園として整備する方針が示されてから約一年半がたちましたが、3・11を踏まえて、首都東京の防災機能強化のために避難場所や防災拠点となる公園整備を急ぐとのことですが、以前にも申し上げたことがございますが、「としまえん」を買収するの約500億円かかるというわれています。今後、東京都は防災公園をいくつかがけて行くときいていますが計画全体の内容をご存じてでしょうか。

答弁
 平成23年12月に策定された都市計画公園緑地の整備方針の中で、東京都は首都東京の防災機能の強化を図るといって、いくつかの公園を整備するということ考えが示されている。現在、杉並区の高井戸公園の整備に着手して

いるが、特に、現段階では練馬城址公園については具体的な事業化については、示されていない。

問
 現時点では、明確に何年後に「としまえん」が防災公園として計画され工事が着手されるのかわからないということになるが、練馬区としてやらなくてはならないことは、「ねりま未来プロジェクト」を「としまえん」において実行するためには、構えと足場固めをしっかりしておかないと私は考えています。「としまえん」のいいところは、大江戸線の駅と西武線の豊島園の駅が二つあり鉄道交通の利便性を考えると大きな利点であるとおもいますが、大江戸線の豊島園の駅と西武線の豊島園の駅への一日の乗降客数はどのくらいなのでしょうか。

答弁
 平成23年度については、大江戸線の豊島園駅が約1万5000人、それから西武線の豊島園駅が1万2,707人となっている。

問
 大江戸線の乗降客の方が少ないのは意外でしたが、豊島園の駅だけでなく現在練馬駅は交通の結節点となりまして、3月16日に副都心線が横浜までつながっています。その他にも有楽町も練馬経由で「としまえん」に行くのは便利です。4本もの鉄道で「としまえん」に行くことが可能となり六本木や新宿、有楽町、池袋として渋谷、横浜方面から練馬区に人を呼べる可能性がここでも生まれると考えますが、「としまえん」が重要なポイントとしての計画を今のうちに固めることが重要です。以前にも提案いたしました。多くの観客席を有する「スポーツ施設」の誘致を重ねて提案させていただきます。

今までの区民は電車で都心や横浜に向かうことを喜んでいましたが、逆の発想で、都心や横浜から会社帰りのサラリーマンの方々を練馬区に呼び込み「としまえん」を拠点に「にぎわい」を創出することができそうです。

この機会を逃したら練馬区には未来永劫こうしたチャンスはないと私は考えております。ですからしかるべき時に備え、しっかりと計画を東京都に提案ができる体制を準備しておかないといけないと考えますが、



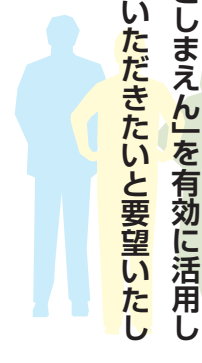
とが当然予想され大江戸線延伸の一助となります。練馬区は東京都と協議を行う時点で鉄道が4本あることの利便性を強調してもらいたいと思えます。しかし方で「としまえん」の周辺は道路つげは良くないのが大きな課題とかがええませんが、

答弁
 平成23年度に庁内の検討会議で、周辺都市基盤の整備は防災機能を向上するために、避難経路の確保と、支援物資の運搬が重要である。「にぎわい」の拠点となった場合にも交通処理は大きな課題。

問
 以前も伺いましたが、「としまえん」には「フツのプール」がありますが、防災の観点からも「水」は必要でしょう是非残してもらいたいと考えます。行政として運営が難しいことはわかりますが、「昭和記念公園」の「レインポール」のように国営で運営している所もありますので、そういった仕組みを練馬区として早期に勉強して頂きたいと思えますが、

答弁
 「としまえん」のプールは、多くの方々に夏の風物詩として認知されている。他の公園の事例におけるプールの運営について今後調査研究を行う。

「われわれ自民党としても最大限の努力と応援を行います。ぜひ力を尽くして「練馬未来プロジェクト」を「としまえん」を有効に活用して完成していただきたいと要望いたします。」



区民のみなさん!! 練馬プロジェクトの応援をお願いします!!